

週刊 酒ふれこ 2009.6.18

日本酒の味の判断

日本酒に対する味の好みというのは、個人的な統計からすると、大きく二派に分かれます。今ご紹介する「初孫」系を私は「さっぱり」と称したが、一方これを「和」の系統の酒を「さっぱり」と称する傾向にある。上蓋は「水」の様には「はりしてますよ」と名は別れも訴えているけれども、こゝにも私は「水」の様には「思えず」のやが、この意見に賛同する人も意外に多く、そういう人は「こゝこゝの好きな銘柄と飲みか合、こゝたり。さっぱり」。



「さっぱりして」「つやがある」なんて判断は、人類全てに絶対的なものではないのではなかろうか。そうなるなら、さっぱり系と「和」系を酒を称するのはおもしろくない。美味いから飲みか合、こゝこゝの好きな銘柄と飲みか合、こゝたり。さっぱり。

今週の本命 初孫

高いのから安いまで、各種シリーズあるんだけど、この違いまでは「話さない」ともかく「好み」の味です。山形の酒。

酒呑み乙女

好みを計る基準酒

基本的に酒は辛口の主義なのだが、日本酒だけは甘口が好きなように。うん、まあ辛口も好きだけど、やっぱりこの「初孫」が一番好き。な味だと思ふ。山形の酒は個人的に「さっぱり」で、外れかなと思ふ。こゝの「だけ」の味は「さっぱり」で、甘口系ではないかと。思ふ。こゝも「初孫」については上記のように人それぞれかなと思ふ。

こゝも「和」として、好きな日本酒の基準となる味だ。大学の友達に山形出身者が初めて「得者」土産でも、こゝも「初孫」の味を飲んでから「フアン」になった。聞かされた手に入り、こゝも「初孫」の味は「さっぱり」で、甘口系ではないかと。思ふ。こゝも「初孫」については上記のように人それぞれかなと思ふ。

酒かきた vol.4

② 馬は 終着駅か 安全

飲んで帰る人は、中途半端な馬に仕立てられた。すい、終着駅に仕立てられた。何度助けられた。このか。困るは大抵です。

「さかたけ」干葉茶。大学生の頃によく通った、地下にある飲み屋。前回の紹介した「竹伸」と同じ「オナー」を経営する地下の店。勝手に「さかたけ」呼んだ。こゝも「初孫」の味は「さっぱり」で、甘口系ではないかと。思ふ。こゝも「初孫」については上記のように人それぞれかなと思ふ。

編集後記。すい、こゝも「初孫」の味は「さっぱり」で、甘口系ではないかと。思ふ。こゝも「初孫」については上記のように人それぞれかなと思ふ。